



ふるさとがやって来た!

おらがおけさで踊りの大輪



羽黒町の二頭の獅子が舞う

ひな壇飾りも部屋からかたずいた三月九日(土) 錦糸町駅前の東武ホテルレバント東京で、東京出雲崎会の平成二十五年度の定時総会&懇親会が開催され来賓の方々や会員ら215名が出席して大変な盛り上がりとなりました。

第一部の定時総会は司会の細木慎司氏と大槻鈴子さんの発声で逝去された方々への黙祷を参加者全員で行いました。開会の辞で岡田齊副会長は七十周年の記念事業が皆様の協力で無事故で終了した事にお礼を述べ、新たに八十周年へ絆を強くし、出発しましょうとの話がありました。

続いて、会長挨拶では伊藤勝会長は大勢の参加で開催された事に感謝し、「12000人の会員を擁し、同じふるさと同士の心の安らぎの場として今後も会員相互の親睦と交流を深めて行くために、皆様のいっそうのご支援を」との挨拶がありました。

その後、東條玉英幹事長の行事経過報告と矢部亨会計委員長との会計報告、寺村清一郎会計監査の監査報告があり、全会一致で承認されました。

役員改選では、急逝された内藤前会長の残任期間をつとめた伊藤会長体制を継承することが承認されました。

小林則幸出雲崎町長から「展望坂の周辺整備」等の町の

伊藤会長体制を継承

近況報告と祝辞があり東京新潟県人会の小林保廣会長代理からも祝辞を頂きました。

司会者よりご来賓の方々のご紹介が行われ、中川久雄副幹事長の閉会の辞で総会を終えました。

十分間の休憩の後、第二部の懇親会は、白倉誠氏と中村栄子さんと宇賀神登代子さんの三名の司会で開宴されました。

中野勝正町議会議長の乾杯の音頭で懇親会に入りました。

同級会別に用意された各テーブル席では食事をとりながらの会話がいつべんにヒートアップ、お酒が進むにつれて、知り合いの人の席へと移動が始まり会場中に笑いと歓声ははじけました。

そんな雰囲気の中で、秀和会の出雲崎おけさの唄と踊りの披露。羽黒町の若衆十六人による「獅子舞」は二頭が会場狭しとエネルギーをシユに飛び跳ね大盛り上がりとなり、出雲崎おけさの唄に合せて会場いっぱい大きな踊りの輪が広がりました。

喜寿・古希・還暦を迎えた皆さんが壇上で「小学校校歌」を大合唱。佐藤憲一名誉顧問の中締め、津山忠夫名誉会長のお音頭に合わせ全員の万歳三唱でお開きとなりました。

会長挨拶

会長 伊藤 勝

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
会員の皆様におかれましては、めでたく新年を迎えられた事とお喜び申し上げます。

一昨年から昨年三月まで七〇周年の第一歩と言う事で第二回郷里出雲崎へ一泊バスツアーを企画し、町との交流懇親会には、小林町長を始め



町の有志の方々や小・中学校の校長先生や教育委員長にも出席を頂

き、しばし時間の過ぎるのも忘れての交流会となりました。

翌日、七〇周年事業として小中学校へ各三十万円を寄贈したことから両校を訪問し、購入された品々を見学致しましたが生徒さんの礼儀正しくハキハキとした返事や態度に大変感動致しました。

さて、総会の壇上では、漁業の町の勇壮な大漁旗と当会旗が皆様を見守り続けてくれております。

私達は、この旗の下、諸先輩方の残された良き伝統を受け継ぎます。

故郷出雲崎は心の故郷です。皆様お誘いあわせてきてくんないね。「来て良かった」「楽しかった」「心の故郷に会えた」等の声が聞こえるよう役員で取組んでおります。

幹事長挨拶

幹事長 東條 玉英

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日ごろ会員の皆様には当会に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の総会にはご来賓の皆様・会員と羽黒町の獅子舞・秀和会と、多数の皆様にご参加頂き華やかにまた大盛況裡に行われました事、心より感謝申し上げます。



また記念事業に連続し六月「故郷交流バスツアー」が行われ、小

・中学校への訪問で歓迎頂き昔日の自分に少し戻った思いも致しました。石井神社の太夫さん舞へも参加し楽しい思い出が出来ました事もご報告させて頂きます。
九月に第四回交流会が行われ、参加者中から新役員五名が誕生した事も次世代継承を掲げたことの実を結んだ結果と大変嬉しい事です。
本年も、ご縁故ある一千二百余名の会員の皆様方と共に懐かしがりやの会を老若男女が集い、おけさを踊りながら、大漁旗たなびく故郷の再現の一日を創りましょうね。
「おめさんたあつまってくんないや、いづんざき弁で話そいね」皆様の総会・懇親会へのご参加を良寛さんの思いやりの心でお待ちしております。

「定時総会・懇親会」開催のご案内

＝平成26年度＝

◎日時…平成 26 年 3 月 8 日（土曜日）

受付開始…午前10時30分より

開会…11時30分 閉会…午後3時

◎場所…錦糸町 東武ホテルレバント東京 4階「錦の間」

（東京都墨田区錦糸1-2-2 ☎ 03-5611-5511）＝別紙案内地図参照

◎会費…合計12,000円（年会費2,000円＋総会懇親会費10,000円）

●お問い合わせは…東條幹事長まで
（携帯電話）090-8008-8077

TEL&FAX 0426-36-8191

Eメール：yahiko-tojo@aqua.plala.or.jp

今年は
ジェロさん
生出演

ふる里と懐かしい顔がいっぺい！…



東京出雲崎会のホームページも、大勢の方々から楽しんで御覧頂き、誠に有難う御座います。会員相互のコミュニケーション、情報交換等の連絡の場としてもご活用下さい。毎月更新しておりますので友人・知人の方々にご紹介頂ければ幸いです。

「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス

<http://www2.odn.ne.jp/~chj13670/>

または

東京出雲崎会

検索

（出雲崎町のホームページにもリンクしております）

ふるさと おみやげコーナー



↑つるやさん



↑船橋屋さん



↑天領の里さん

売切れ前にと開会前から
賑わうふるさとコーナー

総会スナップ



高島準司様から贈られた樽酒の
鏡開きにのぞむ伊藤会長や小林
町長とご来賓の方々。



会員の健康と会の発展を願って
参加者全員で万歳三唱。



出身町内別に分かれた受付で、
名札を探します。



秀和会の皆さんの唄とリズムに
おけさの輪が広がりました。



喜寿・古希・還暦を迎えられた
皆さんの小学校校歌合唱。



当館は天然自噴温泉の日帰り施設
で、旬の素材を使ったスローフードを提
供し、お客様にゆったりとした時間を過
ごしていただける施設です。

よ に よ い る
TEL 0258-42-4126

〒940-2314 新潟県長岡市上岩井6964番地
(長岡市みしま体育館となり)
FAX 0258-42-4226

出雲崎の情報発信基地



道の駅
越後出雲崎 **天領の里**

天領出雲崎 時代館
出雲崎 石油記念館
レストラン 陣や
物産館

〒949-4308 新潟県三島郡尼瀬6番地57
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770
<http://www.shidax.co.jp/tenryo/>
休館日：第1水曜日(5月・8月は無休) 年末年始

新車・中古車販売
車検、钣金塗装、保険代理店
有限会社 松浦自動車

代表取締役 松 浦 良 雄

工 場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 2-18-18
展示場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 3-2-3
TEL. 03-3334-4361(代)
FAX. 03-3334-4462
メールアドレス matyy@ci.mbn.or.jp

中国料理
上海公司
シャンハイハウス

営業時間 11:30~15:00 17:00~21:30
(有) 榮 晴 定休日=月曜日

代表取締役 田中 晴雄(桜が丘倶楽部)
〒194-0044 町田市成瀬5056-2
TEL/FAX 042-729-2240

喜寿 二七の思い出

二七会
昭和27年
出中卒業

六月十七日、二七会が故郷出雲崎のみよやで盛大に開催されました。お祝いに本間舞踊劇団のショーが上演され、その軽妙なトークと仕草に大笑い。続いて慈眼寺住職の橋本功栄氏からお祓いを賜り、改めて健康に過せたことに感謝し心静まる一時になりました。

引き続き全員による記念撮影と出雲崎銘菓の贈呈が行われました。



池田久雄君の司会で他界された友の冥福を祈り黙祷し、開宴の辞に続き佐々木眞次君の挨拶と恩師笠原先生に記念品が贈呈され、恩師より「喜寿祝うこの幸せをかみしめて育てた絆大切に」の言葉を頂き、恩師の音頭で「乾杯」をしました。

故郷の味を楽しみ酒を酌む・多感な時の思い出を共に語りて杯を重ねるやがて中々に、吉川潤二郎君の発声で万歳三唱を行いました。神輿を見送り二次会へ、楽しんだ夜も校歌を歌ってお開きとなりました。六月十八日・雨、しかし皆の心は快晴でした。二七の思い出忘れず、人生健やかに！
(大矢二郎)

古稀 青春時代にタイムスリップ

浜友会 出中第12回卒業(昭和34年)

浜友会の「古稀を祝う同級会」が平成25年6月18日



・19日、脇野町の「喜芳」に於いて67名が参加し開催されました。良寛堂と漁港からバスに乗り、宿泊宴会場に到着し、早速温泉につかり午後六時開宴、久しぶりの再会に、お互いの元気を確かめ合い、懐かしい思い出話に笑い声が弾む歓談は、アトラクションの太夫さん舞いや秀和会をバックに出雲崎おけさの輪踊りと、凝った演出に、一段と盛り上がりました。翌日はバスに分乗し、国上寺弥彦神社と寺泊を經由、『七十歳ダースケね、最後にナックと参加したイね、オメサンタ見たら、達者でいればまた会えコテネ〜』と再会を約し別れました(東 建一)

いままでの人生に感謝 還暦

獅子の会 (昭和44年出中卒業)

平成二十五年六月十五日(土)午後一時から「みよや」で「獅子の会」の還暦記念同級会が卒業生九十三名中四十二名が集い開催されました。会場真向かいの慈観寺にて、お厄払いを受け、続いて会場玄関前にて全員で記念写真(下)。その後、クラス毎の集合写真を撮り始めたが、自身のクラスを忘れた人もチラホラ。

全員が宴会場の席に着き鯛と出雲崎のサザエが目立つ料理を前に、幹事代表の挨拶で大宴会が始まりました。暫くの歓談後、近況報告、孫のことから始まり、還暦会らしく定年のことが話題に、ここそこで輪になり昔話で盛り上がり、出雲崎中学校校歌斉唱に、皆声高らかに延々と続く勢いで歌っていました。二次会はカラオケで盛り上がり、話はずみ、名残惜しくもお開きとなりました。(大磯政之)



おめでとう
ございます。

26年度は
こちらの方々です

喜寿Ⅱ「二美会」
(昭和二十八年出中卒業)
平成26年六月十日
会場Ⅱ たまきや
にて開催予定です。

古稀Ⅱ「紙ふうせん」
(昭和三十五年三月出中卒業)
平成26年八月十六日
会場Ⅱ まるこ
にて開催します。

還暦Ⅱ「桜が丘倶楽部」
(昭和四十五年三月出中卒業)
平成26年六月十七日
会場Ⅱ たまきや
にて開催します。

新潟県出雲崎町羽黒町一〇一
電話〇二五八(七八)三三八一
FAX 〇二五八(七八)三三八二

みよや

割烹 御宿

国登録有形文化財の宿

食堂 浜かつ

三島郡出雲崎町羽黒町一〇〇一
電話 〇二五八(七八)二二一七

料理自慢の(良寛堂脇)

御宿 まるこ

三島郡出雲崎町石井町
電話 〇二五八(七八)二二六三

出雲崎 割烹・お宿

たまきや

三島郡出雲崎町大字尼瀬一八三
電話 〇二五八(七八)二二七一

大正時代からの鉱泉

ゆつたり温泉宿

民宿 勝見鉱泉

日帰入浴もOK!

出雲崎町勝見992
☎0258-78-2478

達者なうちにまた集まろう



還暦の集い以来五年振りに懐かしい三十五名の友の顔が快晴の湯沢に集う。記念撮影後の宴会前の女将さん挨拶で「父は西越高校の校長(飯塚校長)でしたので出雲崎は懐かしい」との言葉に嬉しい気持ちになりました。

星恒一氏の司会で、外山憲一氏から昨年急逝の太田政司氏の思い出が語られ、黙祷ののち開会となりました。

籤引きで席は決めたものの時間が経てば皆で勝手に移動・語らい集う、昔そのままの楽しい仲間達です。

二次会はカラオケルーム貸切で自慢の「のど」と語り尽きぬ話が弾みました。翌日の解散時に「余剰金が生まれた」と温泉饅頭のお土産には驚いた次第です。地元幹事のご努力に感謝します。

達者なうちに集まろいね！ (東條玉英)

『いづ湯だな』

昭和42年出中卒業
う・たつの会

二〇一二年十月二十四日、一昨年還暦を祝った「う・たつの会」の関東地区在住者十八名が東京駅八重洲口に集合した。

久しぶりの再会を喜びながらマイクロパスは一路、信州湯田中温泉へと向かった。

歓喜に溢れたバスは首都高速から関越道、長野道へと、秋晴の信濃路を快走。夕刻には目的地の湯田中温泉ホテル豊生に到着。

旅の疲れを温泉で癒した仲間は、宴会場でお互いの近況を語り合いながら、深まりゆく秋の夜を楽しんだ。

翌日は善光寺に参拝。お戒壇巡りでは真つ暗な瑠璃壇床下「極楽の錠前」に触れ、童心にかえった。思い出の詰まった信州を後に、再会を誓いながら帰路に就いた。

『いづ友だな』

(石川庄一)



昨年開催の同級会紹介

卯寅の会 (昭和41年卒業)

8月16日 (土)

出雲崎町 佐平次

出中十四むつみ会

(昭和36年卒業)

6月8日 (土)

東京・上野 はなの舞 (十一名出席)

夕渚会 (昭和40年卒業)

11月16日 (土)

東京・赤坂 ザ・ウィナーズ (二十名出席)

桜が丘倶楽部 (昭和45年卒業)

11月23日 (土)

東京・上野 はなの舞

☆本年(2014)開催の同級会の状況等写真や原稿をお寄せ下さい。

☆明年(2015)開催予定の同級会情報をお聞かせ下さい。

※本紙にて、ご紹介させて頂く予定です。

※連絡お問合せは当会幹事・役員又は下記へ

岡田 090-3204-4636 FAX 047-448-2595



「東日本大震災復興支援」をかねて！

南国情緒満喫し英気養う

東京やぶち会 (昭和33年出中卒業)

昨年の「東京やぶち会」の新年会席上、『東日本大震災復興支援』として福島県の〔スパリゾートハワイアンズ〕での宴席との話があり、新潟地震の時は福島県から多くの支援を頂いたと聞き及んでおりますので、今度は多少なりとも新潟県出身の我々が心ばかりですが支援する番と十月八～九日、十九名の男女が出席し懇親会が開催されました。

南国情緒あふれる広大なステージを縦横無尽にフラガール達の迫力ある演技や全天候型大ドームと青空直下豊かな緑と花に囲まれた温泉ガーデン、その様な中で和食懐石を頂きながらの懇親会となり、心行くまで楽しんでまいりました。 (伊藤 勝)

お祭りバスツアー

第二回

ふるさと

出雲崎小学校 校歌

浅井 政尾 作詞・作曲

青い海に 白い波
稲穂の波も 光つてる
海風 山風 追いかけて
心耕す あの丘へ
すすんで学ぶ ほなみの子らは
良寛さんの 心をたずね
今日も みんなでうたいます

かすみつつ なぎさ春日を 子どもらと
手まりつきつつ この日くらしつ

さあ こぎ出そうたくましく
やさしい心
広い心の帆をはって

点線部分が四季折々に下記の詩と差し替えられます。

〈春〉

かすみつつ なぎさ春日を 子どもらと
手まりつきつつ この日くらしつ
道のべに すみれつみつつ 鉢の子を
わすれてぞ来し あはれ鉢の子

〈夏〉

この頃は 早苗とららし わが庵は
形を絵にかき 手向けこそすれ
あしびきの 山田の老翁が 日ねもすの
いゆきかへらひ 水運ふ見ゆ

〈秋〉

いざ歌へ われ立ち舞はむ めばたまの
こよいの月に い寝るべしや
月よみの 光を待ちて かへりませ
山路は 衆にいがの多きに

〈冬〉

白雪の 日毎に降れば わが宿は
たづねる人の あときえぞなき
飯乞ふと 里にも出でずなりにけり
昨日も今日も 雪の降れば

〈その他〉

たらしねの 母がかたみと 朝夕に
佐渡の島へを うち見つるかも
みずぐきの 跡も涙に かすみけり
在りし昔のことを思い

前回好評だった「ふるさとお祭りバスツアー」が出雲崎大祭（六月十七・十八日）に合わせて開催されました。

上野公園口、七時五十分出発予定が、ふるさと恋しと、時間よりも早めの発車！

エンジンの音と共に、バスの中は、出雲崎弁が飛び交い、アツという間にそれぞれが幼少の頃に帰っていました。そして、池袋乗車の十名と合流して、一路出雲崎を目指しました。



参加者二十三名の心は大祭に胸をおどらせバスの中は笑い声が満ち、笑いに涙する人も！

初めて参加された方も、お腹をかかえながら楽しく会話に花を咲かせていました。



新道の坂を下り「パーア」と広がる、海と町並いつ出合っても感動の一時の時、だれもが身を乗り出し、目を輝かせて「ふるさと」を心にきざみました。



バスより降りるやいなや、早速神輿渡御に会い、



楽しい有意義な懇親会に参加された皆さん

中学校では、生徒会の生徒役員の皆様との懇談会が行われ、その後資料室へと案内していただき、展示されている品々の中からそれぞれの卒業年度の文集などを探し出し、当時の想いにひたりました。

次に、石井神社に登り、神事に参加して「太夫さん舞」を見学しました。飛入り参加の「大和の大蛇」では、当会の男子（役員）が娘役に、神様も前日の疲れが癒されてお腹をかかえて笑われたようです。なになに、参加者の笑い声が下の町にまで響いていました。

昼食は、天領の里にをいただき、お土産をゲット！



昼食後のデザートにと「いちご畑」に立ち寄り「越後姫」のいちごといちごのジェラードに、お腹も満足し、無事帰路につきました。

帰りのバスの中は、行きとは違い少々目をとじ気味でした。きつと！出雲崎の想い出をしつかり胸にとじ込めていたと思います。

岡田商工会会長にはお手数をおかけしましたがおいしい浜焼に笹だんごなどの手配をしていただき、味の方でも、ふるさとを感じることができました。（宇賀神登代子）

参加者の一言

- 肩に力の入らない楽しめるツアーでした。次回のプランを楽しみにしています。
- 最初で最後と思い参加しましたが来年も行きたくなりました。
- バスの中での会話、本当に楽しかったです。また、機会があったら参加したいです。
- 今回のおまつりには、凄く感動をうけました。町の人達全ての心と気持ちが感じられました。
- 出雲崎大好きでたくさん来ていますが今回は一番よかったです。
- キメ細かいスケジュールと自由時間も良かったです。まるこさんの料理もおいしかったです。

翌十八日は、小学校と中学校を訪問、あいにくの雨の中、小学校では、全校生徒が私達を迎えてくださり元氣良く校歌を合唱！海の出雲崎と山の出雲崎が一つになった歌に、良寛さんの四季折々の詩が歌い込められ、すばらしい歌詞と素敵な合唱でした。



勝見尼瀬会

住吉町会

石井町倶楽部

羽黒町会

良寛牛乳

今年もやります！ふるさとバスツアー！

CHAMPION CO., LTD.

株式会社 チャンピオン

代表取締役 吉水 久作

(ねらの会/木折町出身)

〒130-0014 東京都墨田区曳3-3-6 ☎ 03(3622) 1615 FAX 03(3622) 1552

http://www.may-champ.co.jp E-mail:champion@may-champ.co.jp

人に誠・社会に誠・仕事に誠との心で皆様とともに！



株式会社 三誠
株式会社 三誠実業

代表取締役 廣瀬 吉弘
(ねらの会/尼瀬出身)

東京都墨田区千草1-1-9 ヴェルティ千草町2-3F
〒171-0044 TEL. 03-3958-8200(代) FAX. 03-3958-5606
【北関東支店】群馬県伊勢崎市昭和町3931
【三誠実業】埼玉県川口市芝田中1-35-6

今年の集会を楽しみに☆石井町倶楽部



今年で九回目となる石井町倶楽部懇談会を十一月二十四日(日)新潟県人会館二階ホールで開催しました。穏やかな天気恵まれ三十名の参加で十二時開宴しました。

今回は堂々の持ち込みOKで例年以上の差し入れと積もる話に夢中で注文した料理も食べ切れない程でした。カラオケも心ゆくまで楽しみ、恒例の出雲崎おけさの輪踊りを堪能して今年新装になる「吉池」での再会を楽しみに四時お開きになりました。

今回も初めての出席の方がいらつしやう幹事一同喜んでいますがこれからは若い人達にむけてアピールしていかなければと思っています。

(大槻鈴子)

勝見・尼瀬会

風雨に負けぬ熱気で盛会!

第七回「勝見・尼瀬会」は、十月二十六日(土)午後一時から、上野駅前「はなの舞」で開催されました。アベック台風(二十七・二十八号)

の影響で参加を見送る人が相次ぎましたが二十九名が出席し予定通り開催しました。

「出雲崎なまり」を、おり交ぜた加藤進康氏の挨拶と、津山氏の乾杯の音頭で開会。ズボンの裾を濡らしながら、参加した熱気?から開始早々から歓談はヒートアップとなりました。

初参加の人、大阪、出雲崎から参加した人もおり、それぞれふる里の海、山を駆け巡った青春の思い出に花が咲きました。

伊藤勝出雲崎会会長の「次回もお元気で是非、参加しよう」との挨拶でお開きとなりました。

(東 建一)



住吉町会 新調・飴獅子に熱い思い



十月二十七日(日)前日の台風後の晴天に恵まれ正午過ぎより第四回住吉町会を昨年までの築地から場所を移し、前野文次氏(木折町出身)紹介の表参道にあるNHK「青山荘」にて初参加者三名と今年も田舎より岡田薫様の参加を頂き総勢十九名にて開催しました。冒頭八月に打上げた花火のご寄付への御礼と報告があり、三井四夫様の音頭で乾杯し宴に入りました。

岡田様から「飴獅子が工夫を凝らして新調され十一月にお披露目です正月には見に来て下さい」との話に聞き入っておりしました。大変美味しい料理を堪能、食べきれないほどの量に全員満足、盛り上りのなかで次回は越後湯沢に一泊旅行の計画と八月の花火打上げに関する事に賛同を頂き、楽しい思いの余韻を残し再会を誓い散会となりました。(細木慎司)

羽黒町会

悪天参加に感謝

昨年の羽黒町会では十月二十六日(土)に赤坂の「日本海庄や」で開催されました。当日は台風の影響で開催も不安視されましたが会の終了時には雨もやみ台風一過とはいきませんが晴れ間が広がってありました。マスコミ等が再三不安げな情報を流していた為、前日までに九名の方が参加を見合わせる事となりました。それでも二十一名の皆様のご参加を頂きました。足元の悪い中、本当にありがとうございました。ごさいます。

宴会はいつもの様に昔話に花を咲かせ和やかに行われました。本年は大勢の方々に参加頂きたいと思ひます。(中川久雄)



良寛さまのお菓子本舗

良寛上人 月の兎・良寛せんべい
良寛さまお好み 白雪糖・うた最中

新潟県三島郡出雲崎町尼瀬293
TEL 0258-78-2101
FAX 0258-84-7211

生鮮海産物加工販売

今年もイベント広場に出店させて頂きます

お土産に喜ばれる一品

- ★いかの白作り ★北前漬け
- ★鯖でんぶ ★鯖の親子漬け
- ★その他漬物

……お問い合わせ・お申し込みは下記まで……

株式会社 船橋屋商店

代表取締役 三輪 浩一
三島郡出雲崎町石井町490
電話 (0258) 78-2041 (代)

越後の地酒と笹だんご

本年も出店させていただきます。

新潟の地酒 (主な取扱銘柄)

久保田(朝日山) 銀の翼(越の登)
清泉(和島) 良寛(美の川)
他銘酒各種取り揃えております

—— 全国発送いたします。——

株式会社 つるや

代表取締役 荒木 啓之
出雲崎町川西58(出雲崎駅前)
電話 (0258) 78-2233 (代) FAX (0258) 78-4236

平成25年度の出雲崎町の主な出来事をご紹介します。

(出雲崎町・産業観光課)

■ 5月18日(土)・19日(日)の2日間、上野恩賜公園を会場に「えちご長岡・佐渡広域観光フェア」が開催され、当町からは紙風船づくりの実演・体験コーナーや出雲崎産の越後姫を使ったジェラートなど、出雲崎の魅力を大いにPRしました。

■ 6月23日(日)、町観光大使ジェロさんによる『デビュー5周年記念ミニライブ&握手会』が超満員の中、盛大に開催されました。ライブの後、一人ひとりと握手をかわし、大盛況で幕を閉じました。

■ 海岸地区の割烹旅館などの自慢の一品料理と近隣の酒蔵のお酒と一緒に楽しむ「出雲崎「美食」街めぐり」が7月6日(土)に開催され、出雲崎の食と街並みを存分にPRしました。

(10月27日には第2回目を開催しました)

■ 8月15日(木)、真夏の一大イベント「船まつり・汐風ドリー夢カーニバルVI・大花火大会」が漁港を会場に盛大に開催され迫力満点の船団パレードや町観光大使のジェロさんによるステージとフィナーレの大花火大会で大いに盛り上がりしました。

■ 9月28日(土)・29日(日)の2日間、秋の一大イベント「きずなVI」が越後出雲崎天領の里を会場に盛大に開催されました。1日目は「よさこい出雲崎」や「元気アイドル大集合」で盛り上がり、2日目は「青空演芸館」や

「山本譲二歌謡ショー」で過去最高の盛り上がりを見せた2日間となりました。

■ 第3回「国際ご当地グルメグランプリ」が10月5日(土)・6日(日)、柏崎市ぴっから通りにて開催され、当町の「サザエの炊込みご飯」が念願の総合グランプリに輝きました。ぜひ一度ご賞味ください。

■ 11月14日(木) 東京・浅草ビューホテルを会場に柏崎地域(柏崎・刈羽・出雲崎)首都圏観光誘客懇談会が開催され、東京出雲崎会の皆様からも大勢ご参加をいただき、柏崎地域への誘客に向けて大きな弾みがつきました。



小林町長と歓談する
東京出雲崎会の面々
(浅草ビューホテル)

■ 1月11日(土) 12:00から、東京国際フォーラムを会場に、『町イチ!村イチ!2014』が開催されます。当町からは国際ご当地グルメグランプリにて見事総合グランプリを獲得した「サザエの炊込みご飯」を出店しますのでご賞味ください。数に限りがありますのでお早めにお越しください。

☆自立を支援、在宅介護で家族の絆を深める世界初の「自立用車いす」で、楽々移乗が可能



越後工業株式会社

電話 0258-78-4011

FAX 0258-78-4426

〒949-4351

新潟県三島郡出雲崎町大字沢田121-2

輪助サイト:

<http://www.kurumaisu-wasuke.jp>

やんちゃ・和み・いゃ
かねこオリジナル
(有限会社 金子編物)
出雲崎町川西一〇四一六
☎〇二五八(七八)二三三七

安心と信頼の技術!
岡田車体製作所
東京海上日動火災保険(株)代理店
出雲崎町大字松本一六三一一
電話〇二五八七八四二二
FAX〇二五八七八四二二〇

カフェレストラン
夢ふうせん
出雲崎・天領の里向い
☎ 0258(78)3457

出雲崎名物浜焼
石井鮮魚店
三島郡出雲崎町羽黒町四七五一一
TEL 〇二五八(七八)二〇二五
FAX 〇二五八(七八)二〇八九

旬の味わい、季節を食す。

割烹・なごみの宿

佐平次

新潟県三島郡出雲崎町羽黒町 111-1

TEL 0258-78-2116

FAX 0258-78-4714

ふるさとイベント



8月
15日

お盆の一大イベント。早朝から乗船するための列が出来、勇壮な船団パレードに感動。昼過ぎにはドリリー夢カーニバルで観光大使のジエロさんが熱唱し、夜は、潮風を全身に受けて、大花火大会と行事が目白押し



昨年「きずな」は六回目を迎えました。初日(土)「よさこい出雲崎」を中心に、2日目(日)は「青空演芸館」や「山本譲二歌謡ショー」等が行われ、毎回テレビ等で知られる出演者効果が大変な盛り上がりとなっております。



魚まつり



お正月

海岸地域で正月の2・3日、各町内から獅子がくりだし、笛・太鼓・ほら貝の音とともに全町をまわり奉納する伝統の記念行事。(住吉町の飴獅子は1月11日)写真は良寛堂前での飴獅子。

5月のゴールデンウィーク時に開催され、イキの良い魚類が破格値で購入出来るため近年、県外からも多くの人が訪れております。(漁港市場)



《企業理念》 家づくりは
人づくり
喜びづくり
感動づくりである

日本住宅総合サービス(株)

代表取締役 伊藤 勝

(東京やぶち会/勝見出身)

〒136-0076 東京都江東区南砂6-11-17 TEL 03-3648-8575 FAX 03-3648-1966

先進ニーズへの
「ご提案」と「環境調和」が
コンセプトの会社です。



サイン&ディスプレイ製作・施工

有限会社 東條工芸

代表取締役 東條 國榮

(出中十四むつみ会/岩船町出身/湊湯・二男)

〒121-0831
東京都足立区舎人2-9-1-203
TEL 03-3857-0627
FAX 03-5647-6172
携帯 090-1656-3131
E-mail: tojo-kougei@dc4.so-net.jp
【工場】
東京都江戸川区中央3-6-14

豊かな暮らしをサポート



有限会社

弥彦ネットワーク

代表取締役

東條 玉英

宅地建物取引主任者/管理業務主任者



東京都知事免許(3)第82529号
東京都宅地建物取引業協会会員

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2丁目57番11号

TEL・FAX 0426-36-8191 携帯 090-8008-8077
e-mail yahiko-tojo@aqua.plala.or.jp

東京出雲崎会
人事紹介

(敬称略·顺不同)

組織委員会	委員長 白倉 誠	副委員長 細木 慎司	委員 小黒 正明	委員 小沼 博	委員 大谷 秀一	委員 大磯 政之	委員 細山 聡	委員 中川 久雄	委員長 中村 栄子	副委員長 宇賀神登代子	委員 矢部 亨	委員 長谷川 進	委員 岡田 齊	副委員長 東 建一	副委員長 大槻 鈴子	委員 前田 修	委員 石川 庄一	(編集会議には各委員会の正副委員長出席)				文化委員会	委員長 関本 博明	副委員長 松本登美子	委員 竹内 照子	委員 吉水 弘志	委員 今井 妙	委員長 矢部 亨	副委員長 長谷川 進	会計委員会	委員長 加藤 正二	副委員長 大磯 政之	HP委員会	委員長 大磯 政之	副委員長 大磯 政之
-------	-------------	---------------	-------------	------------	-------------	-------------	------------	-------------	--------------	----------------	------------	-------------	------------	--------------	---------------	------------	-------------	----------------------	--	--	--	-------	--------------	---------------	-------------	-------------	------------	-------------	---------------	-------	--------------	---------------	-------	--------------	---------------

東京出雲崎会では、只今、新会員を募集中です。
皆様のお近くに出雲崎出身の方がおられましたらご紹介下さい。
特に30代～50代の方々には参画頂きたく、皆様のご協力よろしく
お願い致します。

組織委員会

「編集後記」

ご協力を！

当会が淀みなく運営されるのも皆様からの年会費が大きな役割を果たしております。

心より感謝申し上げます。

又 今回の定時総会に都合で欠席される方々には、お手数をお掛けいたしますが、同封の郵便振替用紙にてお振込下さいますようお願い申し上げます。